

心友会だより

第402号

昭和44年6月1日創刊
平成20年5月8日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-13-17
電話番号 044-976-0708
郵便番号 214-0031
宗兼発行人 出雲心友教会
編集兼発行人 佐藤武彦
毎月8日1回発行
1部150円(送料共)
年間購読料1,800円

出雲の国造

改めていうまでもなく、

出雲大社の神職の長は国造

です。

しかし、国造という称は

もともと行政職としてのものであって、司祭者としての職名ではありません。そこで、いまに残る鎌倉南北朝期の文書には、たとえば「神主国造両職」とか「国造大社神主」とか、とにかくいちいち「神主」という語をさし挟んだものが多いのが特色となつています。

しかし、室町期以後になると、いつのまにやらこれを入れない場合が多くなつて、やがていかなる場合でも「国造」で通すようになってきます。

想像するに、国造は世の常の神主と違うという意識がそうさせたものか、あるいは国造といえどもそれだけで出雲国造のことなので、同時に杵築大社の神主であるということが周知される時代になったためか、とにかくここでは長を神主と言わず、もっぱら国造と

お花見会より

というのが、公的にも明治維新まで続くのです。この国造家は、古来もちろん一家でした。ところが、建武中興の直後、国造孝時が病没したのち、その所職を継承した三郎清孝が、在職八年にして興国四年(一二四三)、その職を弟五郎孝宗に譲りました。しかし、これに対してその第六郎貞孝は、すでに父存世の建武二年(一二三五)清孝の国造は一代限りという約定であり、その後は、自分であるとの譲状を受けていると云つてゆずらなかつたため、ついに国造家は二分することになつてしまいました。

以後、孝宗流は千家氏と称し、貞孝流は北島氏と称し、共に国造と称して公にもこれを認め、大社の祭事もやがて奇数月は千家氏、偶数月は北島氏、という具合に分担される様になりました。明治維新に及びました。国造家が二分してからのちは、上官以下の神主・社人も両家に分属しました。応永三十一年(一四二四)の「社頭向兩國造定」によれば、かつて七人であった上官は三人ずつが両家に分かれ、一人は両家相抱えの「別火」とし、神人は六十人が三十人ずつに分かれ、神子は二十四人が十二人ずつに分かれ、大社職員の総数は兩國造以下八十一人であることがわかりますが、後にこの数が非常にふくれあがります。

しかし、これらの職員には全て十分に家禄があつたわけではありません。近世の社領は、さきにいふ天正の削減によつて五郷二浦となつていましたが、この石高は、合計二二三〇石でした。これが、延宝・天和(一六七三〜八四)ごろの「杵築大社神領古今覚」によると、兩國造分二千石(千石ずつ)、別火五十石、伶人十人分三十石、および雑事料五十石に配分されていますが、このうち兩國造分二千石には上官分四八〇石、権社家以下分三四〇石が含まれるので、純粹に兩國造の取り分となるのはこれを差し引いた一一八〇石、したがって一家当り五九〇石にすぎませんでした。また、上官分は四八〇石といつても、これは十六家分なので、一家当り三十石で、権社家以下となると、更に家数が多いから、被官はもとより、中官級であっても下級者となるとまず配当がないに等しい程度でした。

しかし、実際にはこの他に祈禱料、祭礼等の収入などの配分があり、ことに御師として出て行くものの場合は、その収入が莫大であつたと言われるので、中・被官級でも、その生活は必ずしも苦しいものではなかつたはずで、その中には常のみならず、そこには常に杵築大社という、天下無双の大社に奉仕させていただいているという自覚があつたので、それが心の大きな支えになっていたことも考えられる必要があります。つまり、そういう無形のよりどころがあつたからこそ、この時代にはこういう大きな社に、経済的打算を抜きにしてつとめようとする者が多かつたのです。

神道

日本に仏教が伝来する前から存在する固有信仰を総称して神道と言います。『シンドウ』と読んで間違いでありませんが、『シントウ』と濁らずに読むのが常識です。

『日本書紀』の中で仏教と区別する意味で使われた漢語であって、日本の表現をするならば惟神の道とでもいうべきでしょう。

伊勢神宮をはじめ、神社の大部分は神道であり現在は東京都渋谷区にある神社本庁が統轄しています。

漢語の神とは、崇りをなす悪霊で、信仰の対象ではありません。中国での信仰対象は天です。

キリスト教では、宇宙を支配する絶対者をゴッドと呼び、和訳して神と叫びます。全くまぎらわしいですが、根本的に違います。

フランシスコ・ザビエルが日本にキリスト教を伝えられた時、日本人のヤジロウと相談して、はじめは大日と訳しました。大日如来は、真言宗で最高の支配者だからです。

ところが、大日と訳すと

仏教と間違えられるので、山口まで来た時に、大日の語をやめ、天主と書いてデウスと読ませました。

つまり、彼らは『神』という語を使っています。キリスト教で神という語を使い始めたのは、幕末の安政六年(一八五九年)に来日して神奈川にいた医者

のヘボンである様です。明治のはじめに聖書の翻訳に従事した委員の中で、ゴッドを何と訳すかで話が

まとまらず、票決をしたところ、神が一票多かったのです。それ以来、キリスト教でも神という語を使い始めたそうです。

明治時代に洋書を翻訳する者は、何とか日本の神との混同を避けようとして、ある者は天と訳し、あるいは上帝とか、真神などと訳しました。中には苦心して

天翁などという語までつくる者も現れましたが、和訳聖書が一般に用いられる様になってからは、キリスト教でも神という語が専ら使われる様になりました。

キリスト教の神が、絶対

者で支配者でもあるのは、牧畜民が家畜を育てた上で殺してしまう思想と同じなのです。

日本には、これに相当する概念はありませんが、日本の神の方が影響を受けて神という語の意味が今と昔では変わってきている様です。

この様に考えると、明治以降に使われた天皇を絶対者とする思想も、キリスト教の影響を受けた新しい思想であると言えます。

この思想は、昭和二十一年(一九四六年)一月に、天皇が自ら詔勅の形で否定されました。

これでは日本古来の神という語(天皇を含む)のお株をキリスト教の側にとられてしまった様なものです。日本の神社には、依然として、キリスト教とは異質の神が祀られています。その特色は、姿が見えずすぐれた能力があり、絶対的であるという点です。この様に、神に対する思想は、根本から違っているのです。

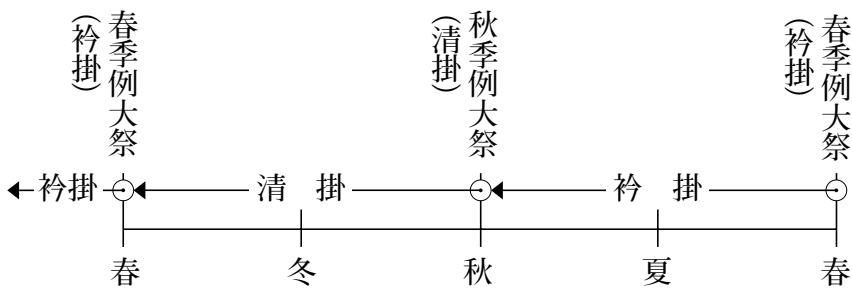
清掛と衾掛について

清掛と衾掛の着用の時期について、まだはつきりおわかりにならない方がいらつしやいますので、確認させて頂きます。

詳細は、左記の通りです。

☆春季例大祭当日より秋季例大祭の前日まで衾掛の着用(夏季)

☆秋季例大祭当日より来年度の春季例大祭の前日まで清掛の着用(冬季)



大自然の恵みを活かして住まう 省エネ 活性化住宅

太陽で24時間床暖房 ハイブリッド ソーラーハウス

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房)エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員
My Hands 有限会社白幡工務店

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10
TEL045-401-0549 FAX045-401-2085
E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp
代表取締役 金子文雄

楽しい出逢いが待っています。





双眼鏡で愛らしい小鳥たちと出逢う。 美しい自然を天体望遠鏡で眺めよう。 顕微鏡で小さな不思議なミクロ世界。

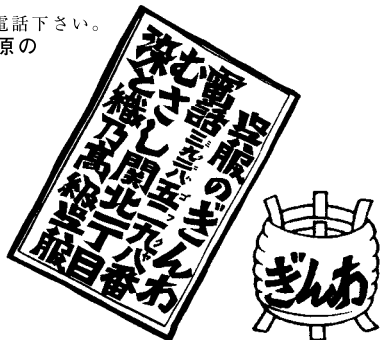
TELESCOPES-BINOCULARS-MICROSCOPES-MAGNIFIERS-COMASSES

株式会社 **ビクセン** 〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
TEL : (042) 944-4000 (代) FAX : (042) 944-4045
双眼鏡・天体望遠鏡・顕微鏡はビクセン <http://www.vixen.co.jp>

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。
都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の
展示会にご案内いたします

呉服のぎんお

練馬区関町北1-15-11
TEL 03-3928-5298
八雲支部 渡邊



先想をアクティベート。
伝える情報を伝わる情報に。
マルチカルチュラル時代の
コミュニケーションサービスを
展開しています。



株式会社 **プレシーズ**

〒108-0072 東京都港区白金 1-25-20
Tel : 03-3444-7111 (代) Fax : 03-3442-5775
E-mail : mails@preseez.co.jp
Homepage : <http://www.preseez.com>

幸福・奇魂について

世間の人々は、仏語は色々知っていても「幸福奇魂守給幸給」という神語を知らないという方は、残念ながら多数いらっしゃるのが現状です。

しかし、最近になってようやく、大きな神社では、神語が書かれた札が目につくようになりました。

信者の皆様は、もちろん神語を機会あるごとに唱えているので良くご存知だと思いますが、「どういう意味ですか？」と聞かれて答えられない方は、案外少ないのではないのでしょうか。

そこで、今回は、基本的な「幸福奇魂守給幸給」という神語についてお話しすることにします。

幸福(さきみたま)とは人を幸福にならしめる活動のみたまです。

奇魂(くしみたま)とは目に見えない不思議な力を発揮するみたま、また、ものごとをくしわけて、正しい信念を持つみたまです。

神語に出てくる「魂」には、このような意味があり

大国主大神の真の神たらしめた魂そのものです。

人間には、「四魂」と言っていて、幸福、奇魂の他に、和魂(にぎみたま)と荒魂(あらみたま)という魂があります。

わかりやすく言いかえますと、人生には目に見える世界だけでなく、目に見えない世界の真理のあることを、大国主大神は、御自分の体験をとおして私たちに教えられたのです。

その御自分の体験というのは、古事記にも記されていますが、国造りに懸命になって、荒ぶれる国を平定していらした頃、大国主大神の最大の協力者でいらした、少彦名神(すくなひこなのかみ)が海を渡ってかくれ給いし時に大変力を落とされて、「これから先、私は一人でどうやって国を治めてゆくべきか」

と、なげかけた時、海の方から「波」が輝き、「今まで、荒ぶれた賊を平らげ、平和を築いてこれたのは、汝の力だけではない私がお前のうちにいたから

こそ、国造りがなしとげ得たのだ」と聞こえました。

大国主大神は、「その様なことを言われるあなたは、一体どなたですか」

と、問われると、その神光は、「私は、お前の幸福、奇魂である」と、答えました。

そこで大国主大神は、自分自身のうかつさに気付かれて、その幸福、奇魂を、大和の三輪山に鎮められたと古事記に書かれておりました。

私たちが、幸福、奇魂を当然持っているのです。毎日、朝夕のおまじり自分の神とが、一対一で、魂の交流ができる場でもあります。

私の霊体験(二話) 寺島賢治

私の長男は、七年前に四十二才の若さでクモ膜下出血で亡くなりました。

死去の後、一周忌、三回忌と法要を営み、七回忌が近づいた平成十七年十二月十七日の事でした。

七回忌の法要を菩提寺である日蓮宗大坊本行寺に申し込みましたが、家内が直前に体調を崩した為、中止を申し入れ、私と家内の塔婆だけは、依頼しておきました。

月日が経過して、いつしか七回忌のことは忘れていました。

平成十九年六月、普段乗っている車からキーを外し降りて施錠してからポケットに入れ、五・六歩進んで、ある事を思い出し、車に戻り、解錠しようとしてポケットに手を入れると、今入れたばかりのキーが入っていませんでした。

落としたのかと思い、あたりを探しましたが、どこにもありませんでした。仕方がないので、それから、別のスペアキーを

ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。

翁庵

新宿区神楽坂1-10
TEL 03(3260)2715

日立チェーンストール
ソニー製品取扱店

東京電力認定優秀電気工事店

榊原電機株式会社

中野区沼袋1-2-12
TEL 03-3387-6351(代)

油のことなら何でもご相談下さい。
食用油脂・食品・調味料
石油製品・化学製品

カナダ株式会社

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号
〒111 TEL.03-3861-1311(代)
営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡
http://www.abura-ya.com/
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

人間ドック

疾病の早期発見・早期治療から予防そして健康生活のアドバイスまで!!

1日ドック・1泊2日ドック

資料無料送呈

医療法人社団 **同友会**

理事長 高谷 雅史
東京都文京区西片1-15-10
TEL.03-3816-5840

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

らーめんはうす

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ

宮川食鳥鶏卵株式会社

東京都中央区築地1-4-7
電話 03(3541)0164・0177・0370
FAX 03(3541)0164

使って運転してました。(紛失したキイーは、リモコンキイーでしたので貴重でした。)

それから四カ月が経過した時、ある仕事をする為、道具類を後の座席に置き、目的地に着き仕事をしている時のことでした。

急に息子の七回忌のことが頭に浮び「そうだ、まだ息子の七回忌をしていなかった。そうでしょう、してやろう。」と口から声が自然と出たのです。

仕事が終わる、道具を元の場所に戻そうと、後ろのドアを開けて座席を見ると、何とそこには四カ月前に紛失したキイーがのついていたのです。

キイーが戻って嬉しくなり、帰宅後、家内にこのことを話しました。

早速、菩提寺に電話して七回忌法要の依頼をして、十一月二日に法要を執り行いました。

法要の当日、祭壇左右に大きなローソクが点火されて僧侶による読経が唱えられました。

暫くするとローソクの焰

が中・高さ共に、二倍から三倍位大きくなり、赤々と燃えていたので、異様に感じて見ていました。

読経が終わり、僧侶が焰の火を消そうとしても、なかなか消えません。

消化に使用していた扇を一度収めてから再度開いて大きく風を送り、やっと焰を消したのです。

この一連の出来事を考えると、息子が忘れていた七回忌を思い出させ、七回忌法要の喜びをローソクの焰に発現したとしか考えようがありませんでした。

七回忌をしてあげて良かったと夫婦で話しました。車のキイーの件と、法要での焰の件、不思議なことを体験しました。

原稿募集中

行事に参列された感想文 不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、どんな小さな事でも結構です。皆様からのお便りを心よりお待ちしております。是非、御協力下さい。

編集部 佐藤

オリンピック聖火の発案者

発案者

今年の北京オリンピックも様々な出来事があり、人それぞれに色々な感想があることでしょう。

さて、今回はオリンピックには必ずある、今話題の聖火リレーについて簡単に触れたいと思います。

聖火リレーは、始めから行なわれていたのではなく第十一回のベルリン大会から始まりました。その為かヒトラーが発案したと誤解している人が多い様です。

実際の発案者は、同大会の組織委員会の事務局長だったケルン大学教授のカール・デイム氏です。これは、古代オリンピックのたいまつリレーをヒントに思いついたそうです。

お行明けの問い合わせセンター

信者の皆様(特に地方の方々)からお送り頂いております、御祈願・御供養等のお行明けにつきましても、郵送後十日以内の午前八時三十分から午前九時までと午後五時三十分から午後六時までにて電話にてお行が通

広告募集のお知らせ

心友会だよりでは、皆様からの広告を募集致しております。

費用は、年間契約で三万円(月三千元)からとなっております。

会社、店舗などの宣伝に最適です。

尚、お申し込みは、編集部 佐藤までお願い申し上げます。

☎〇四四一九七六一〇七〇八

御伺日の予約について

- ☆3の日 (3日・13日・23日)
9:30~11:30 (午前の部)
13:00~15:30 (午後の部)
- ☆8の日 (8日・18日・28日)
9:30~11:30 (午前の部のみ)
午後1時より月並祭(時間厳守)

※ご予約は、当日の午前10時までに電話下さい。お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。044-976-0708

心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン
心友会だよりを年間千八百円(二部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。

●会長先生のご著書「日本の心」
「神のこころ・霊のめぐみ」
全て、未広会にて販売しております。

●不明な点等ございましたら
〇四四(九七六)〇七〇八
佐藤まで

未広会コーナー

●各種贈答品承ります。
多少に拘らず、お気軽にご用命下さい。

●多良間島産の黒糖
販売開始
さとうきびから作られた本物の黒糖です。

●宮城県産、キヌヒカリを御奉納
米として承っております。

●損保ジャパン代理店
自動車保険、火災保険、積立保険などお客様のニーズに合った各種保険がございます。

お問い合せ
〇四四(九七六)二八八二

正一位中子稲荷 いなり茶屋

～法事会席3,500円より承っております～
水曜日定休
営業時間 午前11時～午後3時
午後6時～午後10時

群馬県北群馬郡伊香保町509-3
天田 信良・典子

TEL.0279-72-4465

社務所からのお願い

いよいよ春季例大祭の季節となりました。

皆様方から毎年頂いております年会費及び管理料が未納の方がおりましたら、お参りの際、社務所までお申し出下さい。

また、郵便局への振込もご利用下さいませ。

○年会費 (月間五百円)

年間六千円

○祖霊社祖霊壇の管理料

年間五千円

○出雲祖霊廟の管理料

年間五千円

口座番号は、左記の通り

〇二九〇一七一一三三二

*お手数ですが、通信欄に年会費・管理料の区別を名記して下さい。

大祭の奉賛金と

御初穂料について

いよいよ、春季例大祭が近づいてまいりました。

大祭の度毎に、信者の皆様方にご協力して頂いておりますものに奉賛金があります。この奉賛金は、大祭を執り行なう為に必要な諸

経費を賄う運営資金として役立たせて頂いておりますので、よろしくご了承下さいませ。(大祭の準備費用とお考え下さい。)

また、大祭の当日(代参の方は前日まで)に御神前にお供えする感謝のしるしとしての御初穂料があります。この御初穂は、日頃から大神様に御守護して頂いている感謝の気持ちを形に表わす意味のもので、(直接、御神前にお供えます。)

古い会員の方々には今更改めて申し上げる迄もない事で、誠に失礼とは存じましたが、新しい会員の方々より質問がありましたので、この際(当初ご奉賛をお願いしてより数十年経過しております)、新しい信者さん方には、その目的とか意義の違いがおわかりにならない方も多分おられるのではないかと思いましたが、(その趣旨の違いを改めてご説明させて頂きました様)な次第でございます。

何卒右、ご理解の上、ご協賛賜ります様、今後共よろしくお願い致します。

八の日の月並祭にお詣り致しますよう

月並祭は、大神様の日頃の御加護に感謝する御祭です。自分の損得を抜きにして本当に感謝のお詣りをさせて頂く良い機会です。

『家で自分の大国様にお祈りしているからいいです』とか言い訳しないで、出来るだけ本殿にお詣り下さい。八の日は月に三回あります。せめて一日ぐらいは、自分自身で日を決めてお詣り下さいませ。

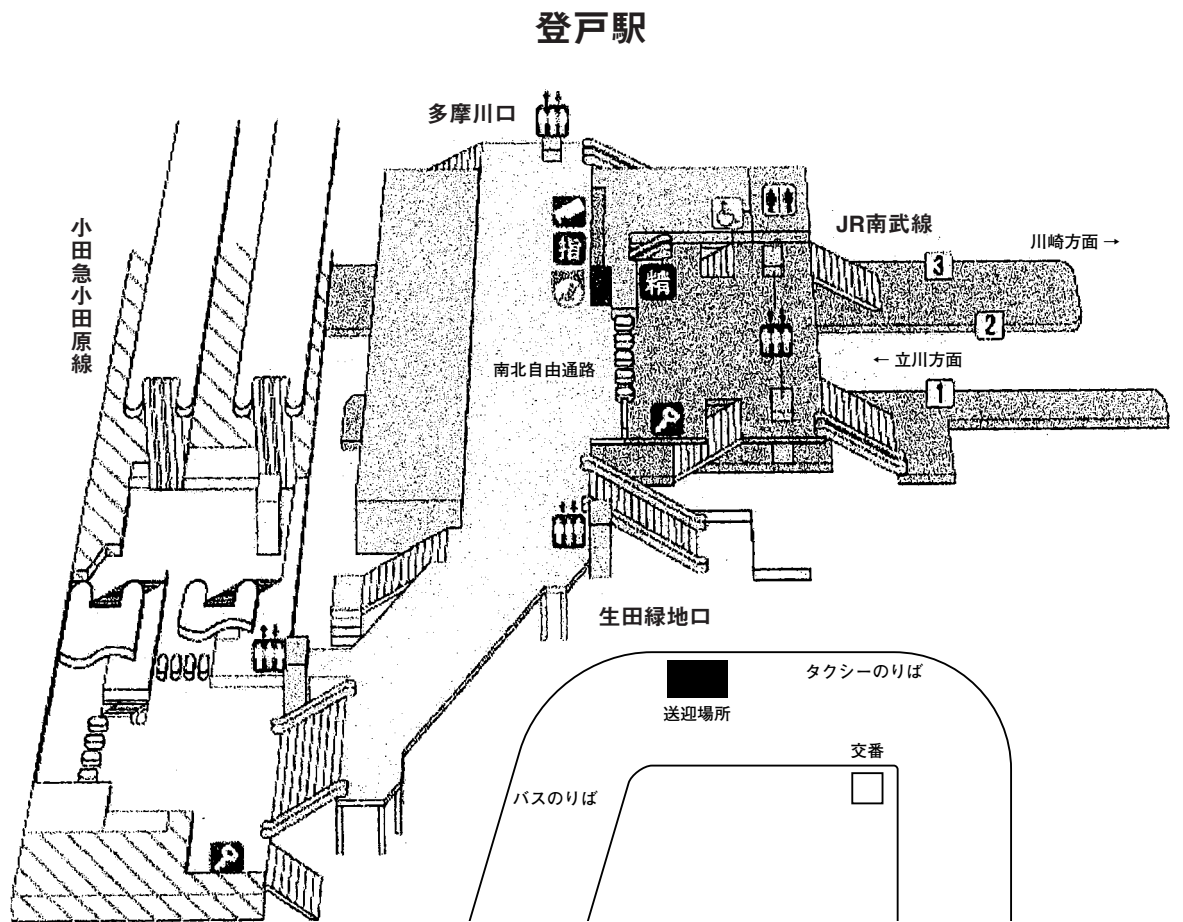
特に総代の方、支部長の方、初心に返って、あの頃の生き生きとした、燃える様な気持を思い出して、お詣り下さい。

また、その後、勉強会をさせて頂き、大神様についてのお話を会長先生がして下さいませ。その他、皆様方の体験談や質問などなど色々な雰囲気の中で、デイスカッション形式で座談会をしておりますので、是非ご参加下さい。

皆様の真心のお詣りを、大神様は大手を広げてお待ちしておりますので…。

送迎駅の変更について

今年から、送迎場所が、向ヶ丘遊園駅より登戸駅に変わりましたのでご注意ください。詳細は、下記の通りです。



御遷座祭について

引越しをされたら、すみやかに心友会へ新しい住所をお知らせして頂くのはもちろんですが、荷物整理をされる程度家の中がおちつ

いたら、大神様の引越しの報告祭である『御遷座祭』をしなければなりません。

その際、用意する物は、御初穂、御神体(大国様)、御神饌(鯛一匹、野菜七種類、赤飯)です。(御神饌は、末広

会でも用意出来ます。御希望の方はお申し込み下さいませ。

い。)

あらかじめ日程をおとり致しますので、社務所までお電話下さいませ。

五月～七月の行事予定

五月

十一日(日) 年祭 正午

十一日(日) 総代会 四時

二十五日(日) 春季例大祭 正午

閉扉祭 三時

六月

四日(水) みたま祭

五日(木) みたま祭

八日(日) 祖霊廟・祖霊社祭 二時

二十二日(日) 年祭 正午

二十二日(日) 総代会 四時

二十九日(日) 大祓祭 二時

七月

四日(金) みたま祭

五日(土) みたま祭

六日(日) 年祭 正午

九日(水) 分宮詣り

十一日(金) 分宮詣り

二十日(日) 水子冥福祭 二時

二十七日(日) 総代会 四時

お知らせ

出雲心友教会も、IP電話に加入致しました。電話番号は、050-3386-2284です。尚、IP電話同志は、通話料が、一切かからないそうです。(無料です) IP電話に加入されている方は、電話番号をお知らせ下さい。(登録して下さい) ※今までの044-976-0708でも通話出来ます。

五月二十五日(日) 春季例大祭 正午

毎年、春と秋の年二回、本殿に於て行われる最も大きな御祭です。また、日頃の感謝の気持ちを形に表わす絶好の機会でもあります。

大祭当日は、正面の御扉が開き、大神様からの波長(恩頼)を直接頂けますので、万障お繰り合わせの上おまいり下さいませ。

尚、大祭当日より衾掛の着用となりますのでご注意ください。(祝詞本をお持ち下さい。)

当日は、登戸駅生田緑地口よりお迎えのマイク口とワゴン車が出ておりますので、ご利用下さいませ。

五月二十五日(日) 三時 閉扉祭

午後三時より、春季例大祭でお開けした御扉を、大祭当日の御加護に感謝して、大神様に御礼の祝詞を奏上し、お閉めする御祭でございます。

正確には、この閉扉祭までが大祭でございますので出来るだけ参列下さい。

六月二十二日(日)・七月六日(日) 年祭(感謝祭) 正午

その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。

月並祭と同様、この年祭も自分の御利益ではなく、純粹に感謝の気持ちを大神様に御奉告申し上げる機会でもあります。

ハガキでご案内させて頂きますので、必ず出欠のお電話を下さいませ。

また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望

六育(五育) 五月(五) 七月(四) 金(五) 玉(五)

みたま祭(祖霊社) お申し込みの際必ず、御供養ご希望のみたま様の生前のお名前、亡くなられた年月日、享年、続柄をお知らせ下さい。

尚、原則と致しまして、各月(その月)に命日を迎えて、

四月 みたま祭だより

松田家 小島家 荻田家 染野家 岩本家 佐藤家

される方も同様に直会(昼食)の都合がございますので、人数をご連絡下さいませ。直会までが御祭です。尚、御神体(大国様)と衾掛をお忘れなくお持ち下さい。(五月は清掛)

六月二十九日(日) 大祓祭 二時

人間は、知らず知らずのうち言葉などで、人を傷つけているものです。こうした半年間の罪穢れを祓い清めて、新たな気持ちで、明日からの生活をす

る為の御祭が大祓祭です。当日は、大祓詞を三回奏上し、その時発せられる言葉(言霊または音霊)によって、自分自身の魂を浄化して、更には切麻(きりぬま)によって身を清めます。

当日は祝詞本と衾掛を必ずお持ち下さい。

六月八日(日) 祖霊廟・祖霊社祭 二時

月並祭終了後、祖霊社にて仕えさせて頂きます。出雲の祖霊廟に鎮まられているみたま様と祖霊社の祖霊壇に鎮まられているみたま様の御供養を合同でさせて頂きます。

尚、当日は御遺族の方々による直会がございますので、おまいりされる方は、六月一日(日)までに、社務所へお申し込み下さい。

大平家 藤森家 小林家 小野家 加藤家 熊野家 須永家 大久保家

以上の家々の御供養を、御奉仕上げました。

お願い

この心友会だよりは、皆様方の会報として発行させて頂いておりましたが、移転などによって戻ってきてしまっているものもありますので、移転などによって住所が変わった方は、社務所までご連絡下さいませ様、お願い致します。

編集後記

☆四月は、春の嵐が各地で吹きました。

☆私たちも桜を訪ねて、秩父方面へまいりました。

☆好天とは、言えませんが、綺麗な桜を目にする事が出来ました。

☆まだ、北の方面へ出かければ、桜を楽しむ事が出来るそうです。

☆時間のある方は、美しい桜を見に行つてはいかがでしょうか。

☆さて、今月の二十五日(日)は大祭です。

☆正面の御扉が開き、大神様の波長を直接頂けますので、万障お繰り合わせの上、是非おまいり下さいませ。